乾 式 アダプター付き
閉鎖型スプリンクラーヘッド
取 扱 説 明 書

㊨ 千住スプリンクラー株式会社

T031261

乾式アダプター付き　閉鎖型スプリンクラーヘッド
取扱説明書

－お願い－

このたびは、「 乾式アダプター付き 閉鎖型スプリンクラーヘッド 」をご採用いただきまして、まことにありがとうございます。本製品を安全かつ適正にご利用いただくため、本書、及び別添の「 閉鎖型スプリンクラーヘッドの取扱注意事項 」を据付け前に必ずお読みください。なお、工事担当の方は、施主ならびに保守の方々にも本書の内容をご説明のうえ、本製品及び取扱説明書をお引き渡し願います。

1．対象製品及び用途

この取扱説明書は下記製品に適用いたします。

製品名称	感度の種別	管接続部	使用圧力	用　途
乾式アダプター付 閉鎖型スプリンクラーヘッド DQPⅡ	1種	R 1	0．3 MPa 以上	乾式の スプリンクラー設備
乾式アダプター付 閉鎖型スプリンクラーヘッド DP	2種			

2．本製品の主な名称

乾式アダプター付き閉鎖型スプリンクラーヘッドは次のような構成となっております。本製品の理解のため、ならびにお問い合わせの際にご利用ください。

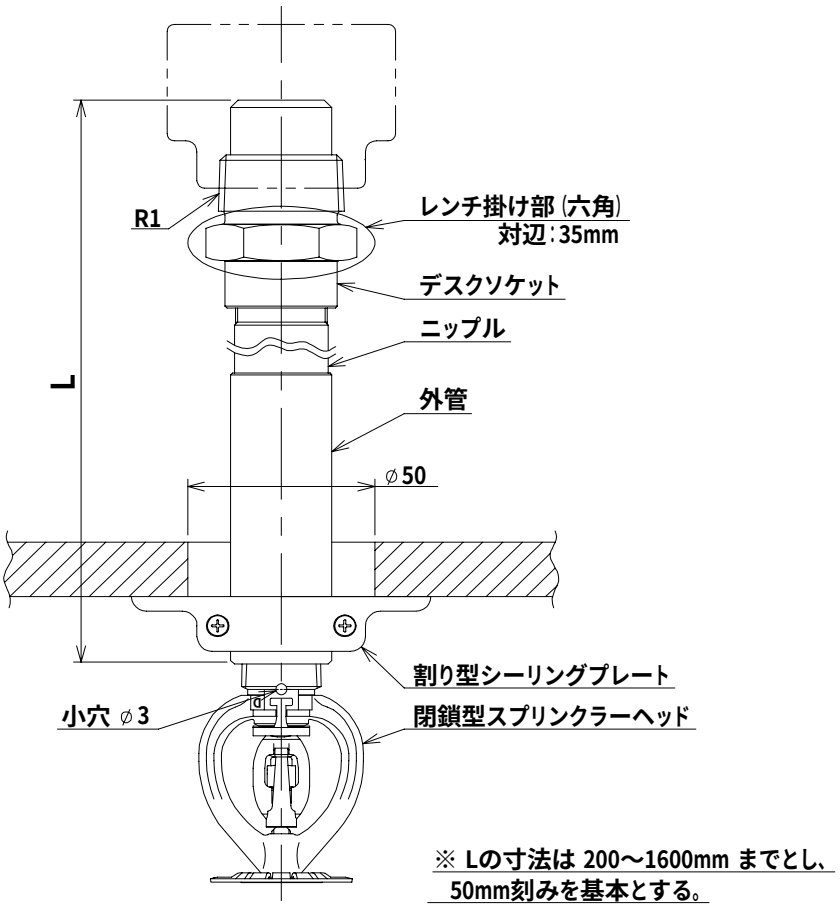

図1

3．⚠注意事項

3.1 設置前の注意

確　　認	①本製品に取付けられているスプリンクラーヘッドの種別に応じ、消防法施工令 ・ 施行規則 ・ その他関係諸法令により、設置上の技術基準等を確認したうえで取付けてください。 ②スプリンクラーヘッドの取扱上の注意については、別添の「取扱注意事項」を必ずお読みいただいたうえで取付けてください。 ③本製品においては、スプリンクラーヘッド作動時の乾式アダプター入口の圧力が0．3MPa以上必要です。必ずこれを確保してください。 これを下回った場合には、充分な散水性能が得られません。
保　　管	④本製品の保管、及び運送における周囲の環境は、腐食性ガスがなく、湿気のない涼しい所、直射日光が当たらない所としてください。 ⑤開梱時、及び運搬時には本製品の組付け各部分に無理な力を加えないでください。漏れの原因となります。 ⑥本製品には、精密加工部品が組み込まれておりますので、丁寧に取扱いの上、落とした場合等は使用しないでください。
設置場所	⑦本製品は、乾式の横配管に取付けてください。また、横配管には傾斜をつけたり、要所に排水弁を設けるなどして完全に排水できるようにしてください。 横配管内の残水の凍結は、漏れや誤作動などの事故原因となります。

3.2 施工上の注意

取 付 け	①本製品は、工場にて組立て ・ 調整の上、出荷しております。 乾式アダプターに取付けのスプリンクラーヘッドを緩めたり、外したり、締め込んだりすることは絶対にしないでください。 ②落としたり、ぶつけたりしたヘッドは、絶対に使用しないでください。 漏水や誤作動（火事でもないのに突然放水してしまうこと）の事故原因となります。 ③フラッシング等により配管内の異物を取除いてから本製品を取付けてください。 配管内に異物が詰まっている場合には、消火機能が失われます。 ④取付けの際は、必ず指定したデスクソケットの六角部だけにスパナを掛けて締め付けてください（前ページの図1参照）。スプリンクラーヘッドにレンチ等を掛けて締め付けることは絶対にしないでください。 ヘッドが作動しなくなったり、漏れや誤作動の原因となります。 ⑤振れ止め固定をする場合は、本製品のパイプ部分に無理な力が掛からないようにしてください。また、固定金具の当たり面に変形が生じないように注意してください。 充分な散水性能が得られない場合があります。 ⑥水源には、水道水を使用してください。 酸、アルカリ、塩分等を含んだ腐食性のある水は使用しないでください。 腐食等により、漏水の原因となります。

3.3 維持管理上の注意

保　　守	①本製品のスプリンクラーヘッドは、本体取付けネジの逃げ部分に小穴を設けてあります（図2参照）。これは「漏れ検知用」としているものです。ここより水が滴下してきたり、空気が漏れるような場合には乾式アダプターに異常が発生しています。速やかに交換してください。 ②本製品の保守点検、及び交換作業等は、設備、及び機器について熟知した有資格者、または専門業者が行ってください。

4．構造･機能

乾式アダプターの内部構造は、下図2に示しています。
スプリンクラーヘッドの作動開放により乾式アダプター内の支軸が下方に移動し、それによって上端部を閉塞していたデスクキャップが開放されます。加圧水等は乾式アダプター内を通過してスプリンクラーヘッドから散水されます。

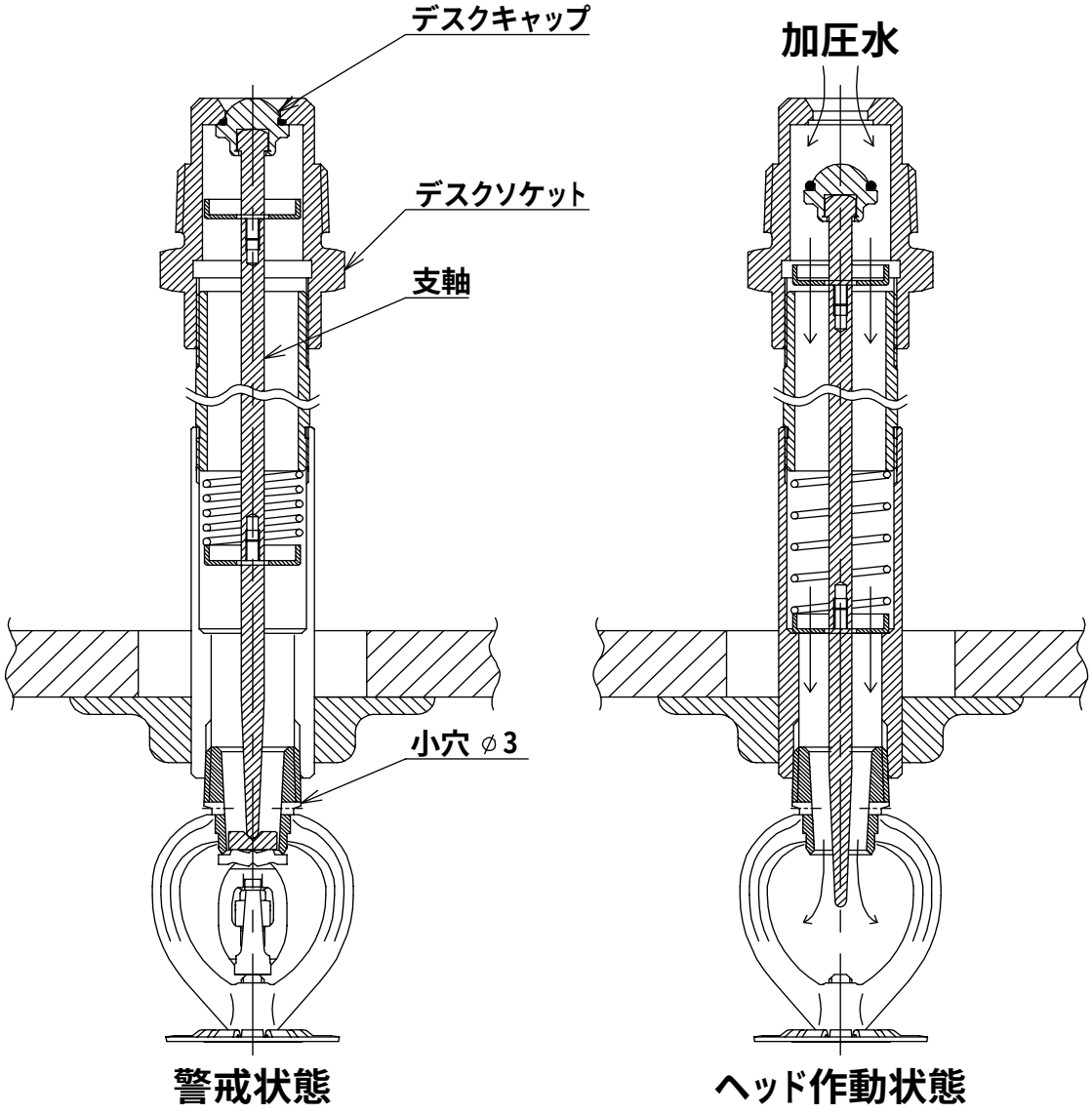

図2